

# アジア人文学と産学連携

—京大人社とNTT・日立との共同研究を通じて—

AIをはじめとする科学技術の社会実装によって、社会全体が大きく変わろうとしている現在、「人間とは」「よい社会とは」といった根源的問いを探究する人文社会科学に対し、とくに具体的な社会デザインに取り組む企業から、大きな期待が寄せられています。「アジア人文学」というプロジェクトを掲げ、多面的・実践的な俯瞰知としての人文社会科学の再興を目指す「京大・人社未来形発信ユニット」主催の本シンポジウムでは、京大とNTTおよび日立との共同研究チームが、人文社会科学と産業界の協働の現状と展望について議論します。

**日時** 2020年**1月26日**(日) 13:00 - 17:40 ※12:30開場

**会場** 大手町ファーストスクエアカンファレンス

**定員** **198名** **参加費** **無料**

**申込方法** 申込フォームよりお申し込みください。  
URL <https://forms.gle/URBvk75r13SaXPYX7>



開会の辞 13:00 - 13:05

出口 康夫 京都大学文学研究科教授・人社未来形発信ユニット長

来賓挨拶 13:05 - 13:15

文部科学省高等教育局 (予定)

第1部 基調報告 13:20 - 14:05

澤田 純 日本電信電話株式会社 代表取締役社長

鈴木 敦洋 株式会社日立製作所 執行役常務CTO 兼 研究開発グループ長 兼 コーポレートベンチャリング室長

出口 康夫

第2部 研究成果及び展望 14:10 - 16:00

渡邊 淳司 日本電信電話株式会社コミュニケーション科学基礎研究所・サービスエボリューション研究所兼務  
上席特別研究員

水野 弘之 株式会社日立製作所 研究開発グループ基礎研究センタ主管研究長 兼 日立京大ラボ長

唐沢 かおり 東京大学人文社会系研究科教授

廣井 良典 京都大学こころの未来研究センター教授

坂出 健 京都大学経済研究科准教授

第3部 パネルディスカッション 16:00 - 17:30

進行: 出口 康夫

登壇者: 澤田 純、鈴木 敦洋、渡邊 淳司、水野 弘之、唐沢 かおり、廣井 良典、坂出 健

閉会の挨拶 17:30 - 17:40

木村 俊作 京都大学産学連携副本部長

お問い合わせ

京都大学人社未来形発信ユニット

[ukihss@bun.kyoto-u.ac.jp](mailto:ukihss@bun.kyoto-u.ac.jp)

<http://ukihss.cpier.kyoto-u.ac.jp/>

